



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート



あなたが眠りにつくのを
最後だとわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーをかけて
神様にその魂を守ってくださるよう祈っただろう

あなたがドアを出て行くのを
最後だとわかっていたら
わたしは あなたを抱きしめて キスをして
そしてまたもう一度呼び寄せて 抱きしめただろう

あなたが喜びに満ちた声をあげるのを
最後だとわかっていたら
わたしは その一部始終をビデオにとって
毎日繰り返し見たらろう

あなたは言わなくても わかってくれていたかもしれないけれど
最後だとわかっていたなら
一言だけでもいい...「あなたを愛してる」と
わたしは 伝えたらろう

たしかにいつも明日はやってくる
でももしそれがわたしの勘違いで
今日で全てが終わるのだとしたら、
わたしは 今日
どんなにあなたを愛しているか 伝えたい

そして わたしたちは 忘れないようにしたい

若い人にも 年寄った人にも
明日は誰にも約束されていないのだということを
愛する人を抱きしめられるのは
今日が最後になるかもしれないことを

明日が来るのを待っているなら
今日でもいいはず
もし明日が来ないとしたら
あなたは今日を後悔するだろうから

微笑みや 抱擁や キスをするための
ほんのちょっとの時間を どうして惜しんだのかと
忙しさを理由に
その人の最後の願いとなってしまうことを
どうして してあげられなかったのかと

だから 今日
あなたの大切な人たちを しっかりと抱きしめよう
そして その人を愛していること
いつでも いつまでも大切な存在だということを
そっと伝えよう

「ごめんね」や「許してね」や「ありがとう」や「気にしないで」を
伝える時を持とう
そうすれば もし明日が来ないとしても
あなたは今日を後悔しないだろうから



明けましておめでとうございます。新春を迎え、決意も新たに、日々後悔しないために、今日を精一杯生きる!そんな思いを込めて、アメリカ人女性ノーマ・マレックが幼い息子を亡くし、その悲しみを綴った詩『最後だとわかっていたなら(Tomorrow Never Comes)』を紹介致します。今、やるべきことを先送りせず、この一年も一心不乱に走り続けます!!

本年も相変わらぬご教導を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 秋葉賢也
環境委員長

愛する街だから必死になれる! 秋葉賢也は走り続けます!!